

平成30年度「介護記録・課題の書き方講習会」のお知らせ

～今日から役立つ上手な書き方～

介護職が毎日書いている介護記録はよりよいケアに結び付けるための重要なツールです。そのことを理解していないと他の仕事に追われておざなりになってしまいがちです。

万が一の際、行ったケアが適切だったのか証明になるのも介護記録ですから、できるだけ具体的に正確な情報を記載することが大切です。

基本の書き方、上手な表現や、何を書いているかわからない、同じ内容になってしまう悩みを解決して、多くの職員が関わりながら統一した介護を行うためにきちんとした記録を学びます。

申込書を期日までにお申し込み下さい。締切り後に決定通知をFAXでお送りします。

記

- 日時 平成30年10月26日（金）
受付9：00～ 講義9：40～16：40
- 会場 JA長野県ビル12階D（長野市北石堂町1177番地3 TEL026-236-3600）
- 講師 大崎 千秋氏（名古屋柳城短期大学介護福祉専攻准教授）
- 対象 介護福祉士、介護職員
- 内容
 - ・介護記録は何のために、ポイントを押さえた書き方
 - ・介護記録に何も書かない時、時間短縮の書き方
 - ・課題（研修会）の書き方の基本ルール
- 参加費 会員 3,000円 非会員 6,000円
- 定員 50名
- 締切 9月25日（火）
- *その他 事前に介護記録（経過記録等）を申込書と一緒に提出して頂きますと先生に添削していただき当日返却致します。
守秘義務のところは削除してお送り下さい。

公益社団法人長野県介護福祉士会

長野市若里7-1-7

TEL026-223-6670 FAX026-223-6679